

# プログラム[講演]

## 特別講演 1

11月1日(水) 11:00~11:50  
第1会場 (5階 コンコードA)

### SL1 化学療法学会、次のステージで担うもの

司会：河合 伸 (杏林大学医学部総合医療学教室感染症科)  
演者：二木芳人 (昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門)

## 特別講演 2

11月2日(木) 10:50~11:40  
第1会場 (5階 コンコードA)

### SL2 クロストリジアの疫学

司会：神谷 茂 (杏林大学医学部感染症学講座)  
演者：中村信一 (金沢大学 前学長・名誉教授)

## 招請講演 1

11月1日(水) 10:05~10:55  
第1会場 (5階 コンコードA)

### IL1 蚊媒介性ウイルス感染症

司会：後藤 元 (公益財団法人結核予防会複十字病院)  
演者：倉根一郎 (国立感染症研究所)

## 招請講演 2

11月2日(木) 9:50~10:40  
第1会場 (5階 コンコードA)

### IL2 アカデミア創薬の課題と解決策～社会実装をめざして (知財戦略を含めて)～

司会：渡辺 彰 (東北大学加齢医学研究所抗感染症薬開発寄附研究部門)  
演者：秋元 浩 (知的財産戦略ネットワーク株式会社)

## 基調講演 1

11月1日(水) 13:50~14:30  
第1会場 (5階 コンコードA)

### KL1 ヒトをデザインするマイクロバイオームの生態と機能

司会：岩本愛吉 (国立研究開発法人日本医療研究開発機構戦略推進部)  
演者：服部正平 (早稲田大学理工学術院先進理工学研究科)

## 基調講演 2

11月2日(木) 9:00~9:40  
第1会場 (5階 コンコードA)

### KL2 呼吸器感染症における炎症の分子病態とその治療戦略

司会：工藤翔二 (公益財団法人結核予防会)  
演者：滝澤 始 (杏林大学医学部呼吸器内科)

## 特別セミナー

11月1日(水) 16:00~17:00  
第2会場 (5階 コンコードB)

協賛：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

### SP Identification and treatment of pleural effusions due to infectious diseases

司会：皿谷 健（杏林大学医学部呼吸器内科）

演者：Richard W. Light（Professor of Medicine, Vanderbilt University）

## 小林宏行先生記念シンポジウム

11月1日(水) 16:40~18:20  
第1会場 (5階 コンコードA)

### KS

司会：柴 孝也（東京慈恵会医科大学）

岩田 敏（国立がん研究センター中央病院）

#### 開会の言葉・イントロダクション

柴 孝也（東京慈恵会医科大学）

#### 第一部

進行：岩田 敏（国立がん研究センター中央病院）

##### KS1-1 細菌バイオフィームと感染病態

神谷 茂（杏林大学医学部感染症学教室）

##### KS1-2 集団微生物間ネットワークとバイオフィーム

野村暢彦（筑波大学生命環境系）

##### KS1-3 敗血症 ARDS：病態と治療の変遷

河合 伸（杏林大学医学部総合医療学教室感染症科）

##### KS1-4 敗血症診療の最前線

藤谷茂樹（聖マリアンナ医科大学救急医学）

##### KS1-5 総括

武田博明（済生会山形済生病院）

#### 第二部

進行：柴 孝也（東京慈恵会医科大学）

##### KS2-1 厚生労働省の立場から

森 和彦（厚生労働省大臣官房審議官：医薬担当）

##### KS2-2 長崎大学後輩の立場から～小林宏行先生と4大学対抗野球大会：LUNG CUP～

齊藤 厚（佐世保同仁会病院）

##### KS2-3 抗菌薬開発業界の立場から

野口隆志（国際臨床試験推進政策研究所（昭和大学薬学部臨床薬学講座・元住友製薬（株））

#### 閉会の言葉

岩田 敏（国立がん研究センター中央病院）

## 教育講演 1

11月1日(水) 8:30~9:10  
第5会場(4階 花B)

### EL1 難治性呼吸器感染症治療の実際

司会：川名明彦（防衛医科大学校感染症・呼吸器内科）  
演者：青島正大（亀田総合病院呼吸器内科）

## 教育講演 2

11月1日(水) 9:10~9:50  
第5会場(4階 花B)

### EL2 皮膚軟部組織感染症の病態と治療—壊死性軟部組織感染症を中心に—

司会：草地信也（東邦大学医療センター大橋病院外科）  
演者：池田弘人（帝京大学医学部救急医学）

## 教育講演 3

11月1日(水) 9:50~10:30  
第5会場(4階 花B)

### EL3 エボラウイルス感染症研究における最近の知見

司会：四柳 宏（東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野）  
演者：高田礼人（北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター）

## 教育講演 4

11月1日(水) 10:30~11:10  
第5会場(4階 花B)

### EL4 カンジダ血症の臨床的解析

司会：澁谷和俊（東邦大学医学部病院病理学講座）  
演者：佐野彰彦（杏林大学医学部総合医療学教室）

## 教育講演 5

11月1日(水) 11:10~11:50  
第5会場(4階 花B)

### EL5 厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業（JANIS）データの活用法：AMR時代に求められるサーベイランスのあり方

司会：松本哲哉（東京医科大学感染制御部）  
演者：筒井敦子（国立感染症研究所薬剤耐性研究センター）

## 教育講演 6

11月1日(水) 13:50~14:30  
第5会場(4階 花B)

### EL6 薬剤性過敏症症候群—臨床から診断、治療、non-HIV IRIS の概念をふまえて—

司会：斧 康雄（帝京大学医学部微生物学講座）  
演者：水川良子（杏林大学医学部皮膚科）

## 教育講演 7

11月1日(水) 14:30~15:10  
第5会場(4階 花B)

### EL7 耐性菌感染症治療薬開発のための臨床試験のあり方

司会：徳江 豊（群馬大学医学部附属病院感染制御部）  
演者：堀 誠治（東京慈恵会医科大学感染制御部）

## 教育講演 8

11月1日(水) 15:10~15:50  
第5会場(4階 花B)

### EL8 注目される梅毒：臨床・基礎からの新知見

司会：菊池 賢（東京女子医科大学医学部医学科感染症科）  
演者：大西 真（国立感染症研究所細菌第一部）

## 教育講演 9

11月1日(水) 15:50~16:30  
第5会場(4階 花B)

### EL9 「術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン」が示すエビデンス

司会：松下和彦（川崎市立多摩病院整形外科）  
演者：渡邊 学（東邦大学医療センター大橋病院外科）

## 教育講演 10

11月1日(水) 16:30~17:10  
第5会場(4階 花B)

### EL10 生物学的製剤使用時に注意すべき呼吸器感染症

司会：塚田弘樹（新潟市民病院呼吸器・感染症内科）  
演者：徳田 均（JCHO 東京山手メディカルセンター呼吸器内科）

## 教育講演 11

11月1日(水) 17:10~17:50  
第5会場(4階 花B)

### EL11 微生物検査のデザインー抗菌薬適正使用支援の視点からー

司会：諏訪部章（岩手医科大学医学部臨床検査医学）  
演者：高橋俊司（市立札幌病院検査部）

## 教育講演 12

11月2日(木) 8:30~9:10  
第5会場(4階 花B)

### EL12 トラベラーズワクチンの開発の現状

司会：神谷 茂（杏林大学医学部感染症学教室）  
演者：濱田篤郎（東京医科大学病院渡航者医療センター）

## 教育講演 13

11月2日(木) 9:10~9:50  
第5会場(4階 花B)

### EL13

司会：小池竜司（東京医科歯科大学研究・産学連携推進機構）  
佐藤吉壮（SUBARU健康保健組合太田記念病院小児科）

#### EL13-1 小児と成人におけるパレコウイルス感染症

齋藤昭彦（新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野）

#### EL13-2 成人におけるパレコウイルス感染症

金光敬二（福島県立医科大学感染制御学）

## 教育講演 14

11月2日(木) 9:50~10:30  
第5会場(4階 花B)

### EL14 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌の特徴と見逃さない検査法

司会：三澤成毅（順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床検査部）  
演者：石井良和（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）

## 教育講演 15

11月2日(木) 10:30~11:10  
第5会場(4階 花B)

### EL15 肺炎球菌のワクチン：現状と今後の展望

司会：大石和徳（国立感染症研究所感染症疫学センター）  
演者：川上和義（東北大学大学院医学系研究科感染分子病態解析学分野）

## シンポジウム 1

11月1日(水) 8:30~10:00  
第1会場(5階 コンコードA)

### S1 感冒から肺炎に至る疾病のメカニズム・治療・予防

司会：國島広之（聖マリアンナ医科大学感染症学）  
小林 治（杏林大学保健学部臨床検査技術学科）

#### S1-1 今なぜ、感冒や肺炎に注目すべきか

小林 治（杏林大学保健学部臨床検査技術学科）

#### S1-2 感冒・インフルエンザから肺炎に至る病態の解析

石井 誠（慶應義塾大学医学部呼吸器内科）

#### S1-3 感冒・インフルエンザ・肺炎の治療

関 雅文（東北医科薬科大学病院感染症内科感染制御部）

#### S1-4 感冒や肺炎の発症をどう制御するか

阿部修一（山形県立中央病院感染症内科感染対策部）

## シンポジウム 2

11月1日(水) 8:30~10:00  
第2会場 (5階 コンコードB)

### S2 薬物血中濃度を臨床に活用する方策

司 会：小林昌宏（北里大学薬学部薬物治療学I）  
松元一明（慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座）

#### S2-1 薬物血中濃度測定の実際と応用

小林義和（北里大学北里研究所病院薬剤部）

#### S2-2 ダブトマイシンの TDM の必要性

尾上知佳（富山大学大学院医学薬学教育部医療薬学研究室）

#### S2-3 ポリコナゾールを自施設で測定するメリット

花井雄貴（東邦大学医療センター大森病院薬剤部/東邦大学薬学部臨床薬学研究室）

#### S2-4 リネゾリドの血中濃度をどのように活用するか！？—リネゾリドの臨床研究の知見から—

八木達也（浜松医科大学医学部附属病院薬剤部）

## シンポジウム 3

11月1日(水) 10:10~11:40  
第2会場 (5階 コンコードB)

### S3 真菌感染症の病態解明—基礎医学的アプローチ

司 会：前崎繁文（埼玉医科大学感染症科・感染制御科）  
渡邊 哲（千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野）

#### S3-1 わが国における侵襲性真菌感染症の疫学

宮崎義継（国立感染症研究所真菌部）

#### S3-2 真菌感染症の新たな検査

樽本憲人（埼玉医科大学医学部感染症科感染制御科）

#### S3-3 真菌の薬剤耐性とその分子生物学的解析

槇村浩一（帝京大学医療共通教育研究センター）

#### S3-4 皮膚真菌症と分子疫学

竹田公信（金沢医科大学医学部皮膚科）

## シンポジウム 4

11月1日(水) 8:30~10:00  
第3会場 (5階 コンコードC)

### S4 ダニ媒介感染症の診断と治療

司 会：萱場広之（弘前大学医学部附属病院感染制御センター）  
中村（内山）ふくみ（東京都保健医療公社荏原病院感染症内科）

#### S4-1 ツツガムシ病と日本紅斑熱の臨床

山藤栄一郎（亀田総合病院/長崎大学熱帯医学研究所/長崎大学医歯薬学総合研究科）

#### S4-2 SFTS の臨床

中村茂樹（国立感染症研究所真菌部）

#### S4-3 野兔病の臨床

仲村 究（福島県立医科大学感染制御学講座/一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院）

#### S4-4 日本のライム病の臨床

橋本喜夫（JA 旭川厚生病院診療部）

## シンポジウム 5

11月1日(水) 10:10~11:40  
第3会場 (5階 コンコードC)

協賛：ミヤリサン製薬株式会社

### S5 *Clostridium difficile* 感染症の最新知見

司 会：稲松孝思（東京都健康長寿医療センター）  
田口晴彦（杏林大学保健学部免疫学研究室）

#### S5-1 *Clostridioides (Clostridium) difficile* 感染症の local epidemiology

加藤はる（国立感染症研究所細菌第二部）

#### S5-2 *Clostridium difficile* 感染症の検査と診断

大草敏史（順天堂大学大学院腸内フローラ研究講座）

#### S5-3 *Clostridium difficile* 感染症の治療

森 伸晃（国立病院機構東京医療センター総合内科）

#### S5-4 *Clostridium difficile* 感染性腸炎と潰瘍性大腸炎に対する便移植療法

石川 大（順天堂大学医学部順天堂医院消化器内科）

## シンポジウム 6

11月1日(水) 8:30~10:00  
第4会場(4階 花A)

### S6 日常的に遭遇する性感染症

司 会：細川直登（医療法人鉄蕉会亀田総合病院臨床検査科）  
吉田正樹（東京慈恵会医科大学附属病院感染制御部）

#### S6-1 伝染性単核球症

内藤俊夫（順天堂大学医学部総合診療科）

#### S6-2 淋菌・クラミジアの咽頭感染の臨床像

余田敬子（東京女子医科大学東医療センター耳鼻咽喉科）

#### S6-3 アメーバ赤痢の臨床像と検査法

前田卓哉（埼玉医科大学医学部微生物学教室）

#### S6-4 梅毒患者の増加と臨床における注意点

笹原鉄平（自治医科大学医学部感染免疫学講座）

## シンポジウム 7

11月1日(水) 10:10~11:40  
第4会場(4階 花A)

### S7 救急領域における感染症と感染対策

司 会：池田弘人（帝京大学医学部救急医学）  
佐々木淳一（慶應義塾大学医学部救急医学）

#### S7-1 救急領域における感染症と感染対策～感染管理の立場より～

藤田昌久（日本医科大学付属病院医療安全管理部感染制御室/日本救急医学会「救急外来部門における感染対策検討委員会」）

#### S7-2 救急領域における感染症と感染対策～感染制御医の立場より～

望月 徹（日本医科大学武蔵小杉病院感染制御部/日本救急医学会「救急外来部門における感染対策検討委員会」）

#### S7-3 救急領域における感染症と感染対策～薬剤師の立場より～

添田 博（東京医科大学病院薬剤部）

#### S7-4 ERにおける微生物検査技師の役割

戸口明宏（亀田総合病院臨床検査部）

## シンポジウム 8

11月1日(水) 14:30~16:30  
第1会場 (5階 コンコードA)

### S8 AST活動の実践とアウトカム評価：職種間連携の実際

司会：小野寺直人（岩手医科大学医学部臨床検査医学講座）  
本郷偉元（武蔵野赤十字病院感染症科）

#### S8-1 ASTの立場から

本郷偉元（武蔵野赤十字病院感染症科）

#### S8-2 ICDの立場から

中澤 靖（東京慈恵会医科大学附属病院感染対策室）

#### S8-3 病棟薬剤師を中心としたAST活動

佐村 優（横浜総合病院薬剤科）

#### S8-4 AST活動における臨床検査技師の役割

佐藤智明（東京大学医学部附属病院感染制御部）

#### S8-5 看護師の役割

藤木くに子（北里大学東病院感染管理室）

## シンポジウム 9

11月1日(水) 13:50~15:50  
第2会場 (5階 コンコードB)

### S9 マイコプラズマ肺炎をめぐる最近の話題

司会：成田光生（札幌徳洲会病院小児科）  
渡邊秀裕（東京医科大学感染制御部）

#### S9-1 サーベイランスからみる流行変遷

見理 剛（国立感染症研究所細菌第二部）

#### S9-2 病態と重症化のメカニズム

成田光生（札幌徳洲会病院小児科）

#### S9-3 サイトカイン産生からの考察

藏田 訓（杏林大学医学部感染症学教室）

#### S9-4 診断法の進歩と限界

石和田稔彦（千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野）

#### S9-5 関連する病態とその影響

渡邊秀裕（東京医科大学病院感染制御部・感染症科）

## シンポジウム 10

11月1日(水) 13:50~15:50  
第3会場(5階 コンコードC)

### S10 小児感染症領域のガイドラインの現状

司会：河島尚志（東京医科大学小児科）  
新庄正宜（慶應義塾大学医学部小児科）

#### S10-1 慢性活動性 EB ウイルス感染症

木村 宏（名古屋大学大学院医学系研究科ウイルス学）

#### S10-2 小児呼吸器感染症

黒崎知道（くろさきこどもクリニック）

#### S10-3 小児結核のガイドラインと問題点

宮川知士（東京都立小児総合医療センター呼吸器科・結核科）

#### S10-4 小児期ヘリコバクター・ピロリ菌感染症

中山佳子（信州大学医学部小児医学教室）

#### S10-5 深在性真菌症ガイドライン

森 雅亮（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生涯免疫難病学講座）

## シンポジウム 11

11月1日(水) 13:50~15:50  
第4会場(4階 花A)

### S11 AMR 対策アクションプラン時代の感染症診療・対策

司会：大曲貴夫（国立国際医療研究センター病院国際感染症センター感染症内科）  
館田一博（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）

#### S11-1 薬剤耐性（AMR）対策アクションプランの概要とその方向性

野田博之（厚生労働省健康局結核感染症課）

#### S11-2 CRE 保菌調査と持続保菌事例の感染予防策

中根香織（昭和大学病院感染管理部門）

#### S11-3 本邦における CA-MRSA の疫学情報と臨床像

山口哲央（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）

#### S11-4 多剤耐性菌の海外からの持ち込み～臨床現場における経験と対策

早川佳代子（国立国際医療研究センター国際感染症センター）

#### S11-5 抗菌薬適正使用の推進

具 芳明（国立国際医療研究センター病院 AMR 臨床リファレンスセンター）

## シンポジウム 12

11月1日(水) 15:50~17:50  
第4会場 (4階 花A)

### S12 耐性菌時代の尿路感染症対策—尿路感染症の予防—

司会：清田 浩（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター泌尿器科）  
高橋 聡（札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座）

#### S12-1 小児膀胱尿管逆流における予防的抗菌薬投与

上原史久（あいち小児保健医療総合センター泌尿器科）

#### S12-2 在宅医療における尿路感染症予防

矢澤 聡（北本矢澤クリニック/慶應義塾大学医学部感染制御センター/慶應義塾大学医学部泌尿器科学教室）

#### S12-3 Probiotics による尿路感染症予防

和田耕一郎（岡山大学病院泌尿器科/岡山大学大学院医歯薬学総合研究科泌尿器病態学）

#### S12-4 クランベリー化合物による尿路感染症予防

高橋 聡（札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座）

#### S12-5 尿路感染症予防ワクチンの将来展望

桧山佳樹（札幌医科大学医学部泌尿器科学講座）

## シンポジウム 13

11月2日(木) 8:30~10:30  
第2会場 (5階 コンコードB)

### S13 新規抗菌薬創薬の天然物からのアプローチ

司会：花木秀明（北里大学感染制御研究センター）  
平井敬二（杏林製薬株式会社）

#### S13-1 カイコモデルを利用した新規抗生物質ライソシン E の同定と開発

浜本 洋（帝京大学医真菌研究センター）

#### S13-2 微生物資源からの抗感染症薬シード化合物の探索

浅見行弘（北里大学北里生命科学研究所）

#### S13-3 天然物からの次世代新規抗生物質の探索

五十嵐雅之（公益財団法人微生物化学研究会微生物化学研究所第2生物活性研究部）

#### S13-4 マクロライド薬の多様性と創薬の可能性

砂塚敏明（北里大学大学院感染制御科学府）

## シンポジウム 14

11月2日(木) 10:30~12:00  
第2会場 (5階 コンコードB)

### S14 小児科領域における抗微生物薬の適正使用

司 会：齋藤昭彦（新潟大学医学部小児科学教室）  
堤 裕幸（札幌医科大学医学部小児科学講座）

#### S14-1 AMRの現状

神代和明（厚生労働省健康局結核感染症課）

#### S14-2 新生児集中治療室（NICU）での取り組み

久田 研（順天堂大学医学部小児科学講座）

#### S14-3 小児病院での取り組み

堀越裕歩（東京都立小児総合医療センター感染症科）

#### S14-4 小児科領域におけるこれからのAMR対策

宮入 烈（国立成育医療研究センター感染症科）

## シンポジウム 15

11月2日(木) 8:30~10:30  
第3会場 (5階 コンコードC)

### S15 感染症検査に求められる方向性

司 会：長沢光章（国際医療福祉大学成田保健医療学部）  
松本哲哉（東京医科大学感染制御部）

#### S15-1 従来法検査の限界と応用

佐々木雅一（東邦大学医療センター大森病院臨床検査部）

#### S15-2 遺伝子検査の有用性

大楠清文（東京医科大学微生物学分野）

#### S15-3 微生物検査領域における質量分析法

米谷正太（杏林大学医学部附属病院臨床検査部/杏林大学医学部附属病院医療安全管理部感染対策室）

#### S15-4 新規感染症検査

豊川真弘（福島県立医科大学新医療系学部設置準備室）

#### S15-5 臨床微生物検査の国際標準化の動向

宮地勇人（東海大学医学部基盤診療学系臨床検査学）

## シンポジウム 16

11月2日(木) 10:30~12:00  
第3会場 (5階 コンコードC)

### S16 薬剤耐性淋菌の最新情報—ゲノム情報から見えてくること—

司 会：志牟田健（国立感染症研究所細菌第一部）  
出口 隆（岐阜大学大学院医学系研究科泌尿器科学分野）

#### S16-1 わが国における薬剤耐性淋菌感染症の疫学

安田 満（岐阜大学医学部附属病院泌尿器科）

#### S16-2 菌種内の薬剤耐性の伝播と進化

矢原耕史（国立感染症研究所薬剤耐性研究センター）

#### S16-3 セフトリアキソン耐性遺伝子—シングルイベントで説明できるか

青木弘太郎（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）

#### S16-4 種を超えた遺伝子伝播—耐性遺伝子プールの存在

志牟田健（国立感染症研究所細菌第一部）

## シンポジウム 17

11月2日(木) 8:30~10:30  
第4会場 (4階 花A)

### S17 非結核性抗酸菌症の最前線

司 会：長谷川直樹（慶應義塾大学医学部感染制御センター）  
御手洗聡（結核予防会結核研究所抗酸菌部）

#### S17-1 ナショナルデータベースを用いた非結核性抗酸菌症の疫学研究

泉 清彦（公益財団法人結核予防会結核研究所/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科）

#### S17-2 新しく同定された非結核性抗酸菌（*M. kyorinense* を中心として）

大西宏明（杏林大学医学部臨床検査医学）

#### S17-3 肺 NTM 症の新たな治療薬の可能性

森本耕三（公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター/公益財団法人結核予防会複十字病院臨床研究科）

#### S17-4 *M. abscessus* complex に関する最近の話題

星野仁彦（国立感染症研究所感染制御部）

#### S17-5 多彩な肺外非結核性抗酸菌症

吉田 敦（東京女子医科大学感染症科）

## シンポジウム 18

11月2日(木) 10:30~12:00  
第4会場 (4階 花A)

### S18 結核をめぐる最近の話題

司 会：永井英明（独立行政法人国立病院機構東京病院呼吸器センター）  
山崎善隆（長野県立信州医療センター呼吸器・感染症内科）

#### S18-1 変化する抗酸菌の臨床検査の流れと現場への影響

上菘義典（慶應義塾大学医学部臨床検査医学/慶應義塾大学医学部感染制御センター）

#### S18-2 抗結核作用のある抗菌薬

森野英里子（国立国際医療研究センター呼吸器内科/国立国際医療研究センター国際感染症センター）

#### S18-3 抗結核薬の副作用

佐々木結花（公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター）

#### S18-4 潜在性結核感染症の診断と治療の現状

永井英明（独立行政法人国立病院機構東京病院呼吸器センター）

## シンポジウム 19

11月2日(木) 13:50~15:50  
第1会場 (5階 コンコードA)

ヴィーブヘルスケア医学教育事業助成

### S19 HIV 感染症治療をおこなう際の注意点

司 会：岡 慎一（国立研究開発法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター）  
藤井 毅（東京医科大学八王子医療センター感染症科）

#### S19-1 HIV 感染症治療の現状

鯉渕智彦（東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科）

#### S19-2 治療継続支援と社会資源の活用

大金美和（国立研究開発法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター）

#### S19-3 梅毒やウィルス性肝炎などの性感染症の合併について

井戸田一朗（しらかば診療所）

#### S19-4 免疫再構築症候群

立川夏夫（横浜市立市民病院感染症内科）

#### S19-5 メンタル面でのケア

猪狩英俊（千葉大学医学部附属病院）

## シンポジウム 20

11月2日(木) 13:50~15:20  
第2会場 (5階 コンコードB)

### S20 感染性心内膜炎発症予防のための抗菌薬投与の今後

司 会：金子明寛（東海大学医学部外科系口腔外科）  
光武耕太郎（埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科）

#### S20-1 本邦における感染性心内膜炎の現状

光武耕太郎（埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科）

#### S20-2 齧蝕原性細菌の引き起こす感染性心内膜炎

仲野和彦（大阪大学大学院歯学研究科口腔分子感染制御学講座）

#### S20-3 歯科処置に伴う一過性菌血症と感染性心内膜炎

坂本春生（東海大学医学部附属八王子病院）

#### S20-4 日本循環器学会ガイドライン改訂班の立場から

大原貴裕（東北医科薬科大学地域医療学/総合診療科）

## シンポジウム 21

11月2日(木) 13:50~15:20  
第3会場 (5階 コンコードC)

### S21 地球温暖化とともに変化する輸入・熱帯感染症

司 会：大西健児（荏原病院感染症内科）  
春木宏介（獨協医科大学越谷病院臨床検査部）

#### S21-1 地球温暖化とともに流行拡散するマラリア

狩野繁之（国立国際医療研究センター研究所熱帯医学・マラリア研究部）

#### S21-2 デング熱～流行拡大要因～

高崎智彦（神奈川県衛生研究所）

#### S21-3 ジカウイルス感染症 UpToDate

忽那賢志（国立国際医療研究センター国際感染症センター）

#### S21-4 Chagas 病はもはや中南米だけの問題では無い、北半球への拡散と我が国での危険性

三浦左千夫（NPO 法人 MAIKEN）

**JS いまさら聞けない薬剤耐性菌の基礎知識—グラム陰性桿菌を中心に**

司 会：萱場広之（弘前大学医学部附属病院感染制御センター）

**JS-1 日本における薬剤耐性(AMR)対策—薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン 2016-2020—**

具 芳明（国立国際医療研究センター病院 AMR 臨床リファレンスセンター）

**JS-2 わが国における薬剤耐性菌の現状**

石井良和（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）

**JS-3 海外における薬剤耐性菌の現状—文献のレビューより—**

荒岡秀樹（虎の門病院臨床感染症科）

**JS-4 耐性菌対策の実際**

菅野みゆき（東京慈恵会医科大学附属柏病院感染対策室）

**第45回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー[半日コース](advanced)**10月31日(火) 13:00~16:00  
第2、3会場(5階 コンコードB、C)**各論講義**

司 会：石和田稔彦（千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野）

**ADS-1 *C. difficile* 感染症の診断と治療（抗体療法含む）**

三嶋廣繁（愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学）

**ADS-2 免疫不全患者の感染症へのアプローチ：免疫不全の種類と原因微生物の想定**

矢野晴美（筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター・水戸協同病院感染症科）

**ADS-3 抗微生物薬の薬物相互作用**

松元一明（慶應義塾大学薬学部実務薬学講座）

**事例提示**

司 会：吉澤定子（東邦大学医学部臨床研究支援センター/微生物・感染症学講座）

事例提示者：

三嶋廣繁

矢野晴美

松本一明

## 第 22 回症例から学ぶ感染症セミナー

10月31日(火) 16:30~18:30  
第1会場 (5階 コンコードA)

司 会：原田壮平 (がん研有明病院感染症科)  
本郷偉元 (武蔵野赤十字病院感染症科)

### 症例 1

#### IDS-1

症例提示：森 伸晃 (国立病院機構東京医療センター総合内科)

#### IDS-2

解説：伊藤嘉規 (名古屋大学大学院医学研究科小児科学)

### 症例 2

#### IDS-3

症例提示：鈴木広道 (筑波メディカルセンター感染症内科)

#### IDS-4

解説：大西健児 (東京都保健医療公社荏原病院)

ディスカッショント：

藤井 毅 (東京医科大学八王子医療センター感染症科)

荒岡秀樹 (虎の門病院臨床感染症部・臨床感染症科)

皿谷 健 (杏林大学医学部第1内科)

## 第 269 回 ICD 講習会

11月2日(木) 16:00~17:30  
第2、3会場 (5階 コンコードB、C)

### ICD グラム陰性耐性菌をめぐる現状とその対策～

司 会：具 芳明 (国立国際医療研究センター病院AMR臨床リファレンスセンター)  
堀 賢 (順天堂大学大学院医学研究科感染制御科学)

#### ICD-1 基礎からみたグラム陰性耐性菌による院内感染症

富田治芳 (群馬大学大学院医学系研究科細菌学・薬剤耐性菌実験施設)

#### ICD-2 薬剤部からみた抗菌薬の適正使用

西 圭史 (杏林大学医学部附属病院医療安全管理部感染対策室)

#### ICD-3 臨床現場におけるグラム陰性耐性菌への感染対策

松永直久 (帝京大学医学部附属病院感染制御部)

## CPEを対象とする感染対策/サーベイランス～4学会からの提言～

11月2日(木) 8:30~9:00  
第1会場 (5階 コンコードA)

### 提言 CPEを対象とする感染対策/サーベイランス～4学会からの提言～

司 会：賀来満夫 (東北大学大学院医学系研究科内科病態学講座総合感染症学分野/感染制御・検査診断学分野)

演 者：館田一博 (公益社団法人日本化学療法学会耐性菌感染症対策ワーキンググループ委員長、東邦大学)

## 教育セミナー 1

11月1日(水) 12:10~13:00  
第1会場 (5階 コンコードA)

共催: MSD 株式会社

### ES1 MRSA ガイドラインについて

司 会: 松本哲哉 (東京医科大学微生物学分野)  
演 者: 光武耕太郎 (埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科)

## 教育セミナー 2

11月1日(水) 12:10~13:00  
第2会場 (5階 コンコードB)

共催: 杏林製薬株式会社

### ES2 抗菌薬適正使用の考え方と現場での呼吸器感染症診療~重症化をどう予防していくか~

司 会: 古川恵一 (聖路加国際病院内科感染症科)  
演 者: 関 雅文 (東北医科薬科大学感染症内科・感染制御部)

## 教育セミナー 3

11月1日(水) 12:10~13:00  
第3会場 (5階 コンコードC)

共催: 大日本住友製薬株式会社

### ES3 抗真菌薬耐性の現状と課題

司 会: 亀井克彦 (千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野)

#### ES3-1 抗真菌薬耐性アスペルギルスの現状と課題

渡邊 哲 (千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野)

#### ES3-2 血液腫瘍・造血幹細胞移植領域におけるカンジタ血症—薬剤耐性も考慮した治療戦略—

冲中敬二 (国立がん研究センター東病院総合内科・  
国立がん研究センター中央病院造血幹細胞移植科併任)

## 教育セミナー 4

11月1日(水) 12:10~13:00  
第4会場 (4階 花A)

共催: アステラス製薬株式会社/大正富山医薬品株式会社

### ES4 呼吸器感染症におけるキノロンの位置付け

司 会: 石黒信久 (北海道大学病院感染制御部)  
演 者: 菊地利明 (新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器・感染症内科学分野)

## 教育セミナー 5

11月1日(水) 12:10~13:00  
第5会場(4階 花B)

共催：第一三共株式会社

### ES5 ブレイクポイントを考える

司 会：戸塚恭一（特定医療法人大坪会北多摩病院）  
演 者：三嶋廣繁（愛知医科大学病院感染症科）

## 教育セミナー 6

11月1日(水) 12:10~13:00  
第6会場(4階 花C)

共催：ファイザー株式会社

### ES6

司 会：賀来満夫（東北大学大学院医学系研究科感染制御・検査診断学分野）

#### ES6-1 高齢者肺炎の予防と治療～薬剤耐性(AMR)対策から考える肺炎球菌ワクチンの意義～

二木芳人（学校法人昭和大学昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門）

#### ES6-2 肺炎球菌ワクチン 院内体制整備と地域普及の試み

山崎善隆（長野県立信州医療センター呼吸器・感染症内科）

## 教育セミナー 7

11月1日(水) 12:10~13:00  
第7会場(4階 花D)

共催：旭化成ファーマ株式会社

### ES7 成人肺炎診療 GL 2017—迅速診断法の進歩と今後

司 会：青木信樹（信楽園病院呼吸器内科、感染症内科）  
演 者：宮下修行（川崎医科大学総合医療センター総合内科学1）

## 教育セミナー 8

11月2日(木) 12:10~13:00  
第1会場(5階 コンコードA)

共催：MSD株式会社

### ES8 *Clostridium difficile* 感染症への対応は適切な細菌学的検査から始まる

司 会：満田年宏（東京女子医科大学感染制御科）  
演 者：加藤はる（国立感染症研究所細菌第二部）

## 教育セミナー 9

11月2日(木) 12:10~13:00  
第2会場(5階 コンコードB)

共催：塩野義製薬株式会社

### ES9 インフルエンザの臨床における免疫—抗原シフト・反復感染・ワクチン・薬剤治療・家族内感染—

司 会：國島広之（聖マリアンナ医科大学感染症学）  
演 者：廣津伸夫（廣津医院）

## 教育セミナー 10

11月2日(木) 12:10~13:00  
第4会場(4階 花A)

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

### ES10 血流感染マネジメントバンドル

司会：原田壮平（がん有明病院感染症科）  
演者：三鴨廣繁（愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学）

## 教育セミナー 11

11月2日(木) 12:10~13:00  
第5会場(4階 花B)

共催：鳥居薬品株式会社/日本たばこ産業株式会社

### ES11 高齢化を迎えた HIV 感染症の治療～TAF Regimen の位置付け～

司会：吉田正樹（東京慈恵会医科大学附属病院感染制御部）

#### ES11-1 高齢化時代の諸問題と TAF の位置付け

鯉渕智彦（東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科）

#### ES11-2 TAF 製剤の使用経験

吉村幸浩（横浜市立市民病院感染症内科）

## 教育セミナー 12

11月2日(木) 12:10~13:00  
第6会場(4階 花C)

共催：富士フイルム株式会社/富士フイルムメディカル株式会社

### ES12 マイコプラズマ肺炎の診断とその問題点

司会：成田光生（札幌徳洲会病院小児科）  
演者：倉井大輔（杏林大学医学部附属病院呼吸器内科）

## アフタヌーンセミナー

11月1日(水) 16:00~16:50  
第3会場(5階 コンコードC)

共催：ベックマン・コールター株式会社

### AS1 PCR で変わる *C. difficile* 検査の新たな臨床的評価

司会：金井信一郎（信州大学医学部附属病院感染制御室）  
演者：大塚喜人（亀田総合病院臨床検査管理部）  
細川直登（亀田総合病院臨床検査科/感染症科地域感染症疫学・予防センター）